

名賀医師会館

在宅医療連携拠点事業の取り組み

社団法人 名賀医師会
名張市在宅医療支援センター

名張市在宅医療支援センター
(名賀医師会)

名張市の地域医療資源

三重県人口 1,854,724人(H22年10月1日人口)

医師数

	医師数	人口10万対
国	280,431	219.0
県	3,525	190.1
(名張)	86	107.1

平成22年医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省)

名張市立病院医師数(中核病院)

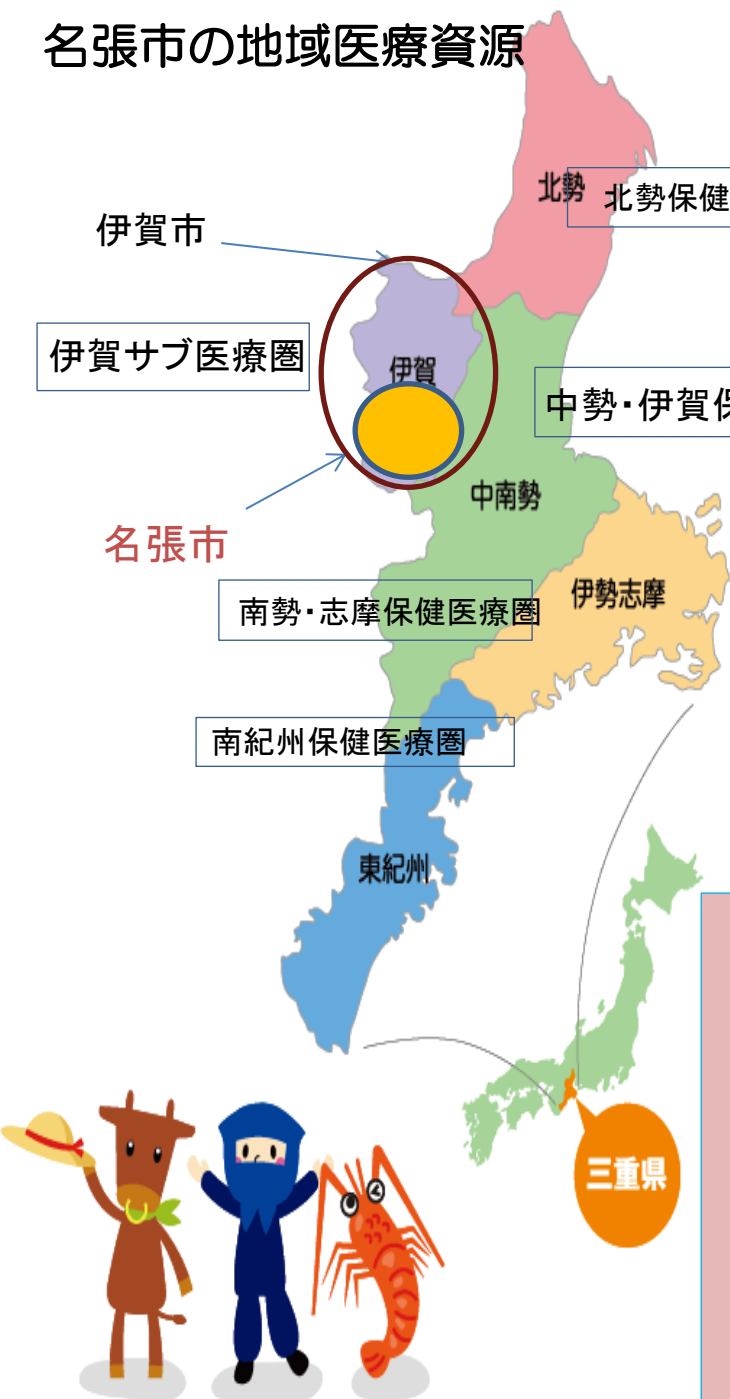
常勤医師	24人
(科目別)	
内 科	9人
外 科	3人
脳神経外科	3人
整形外科	2人
小児科	5人
眼 科	1人
麻酔医	2人

平成25年1月1日現在

名張市の医療施設（23年度）

- ・中核病院1か所(200床)
(名張市立病院)
- ・一般診療所・病院 54か所
- ・療養支援病院 1か所
- ・療養支援診療所 4か所

- ・ 歯科診療所 34か所
- ・ 調剤薬局 23か所
- ・ 訪問看護ステーション 6か所（2か所 24時間対応）
（訪問看護師（非常勤・パート含） 41名）
- ・ 居宅介護支援事業所 20か所
（ケアマネージャー 58名）
- ・ 地域包括支援センター 1か所（行政）
（まちの保健室15か所（1か所に2名 介護支援専門員・介護福祉士・看護師・社会福祉士など））
- ・ 在宅医療支援センター 1か所（医師会委託）
（社会福祉士・保健師 各1名）



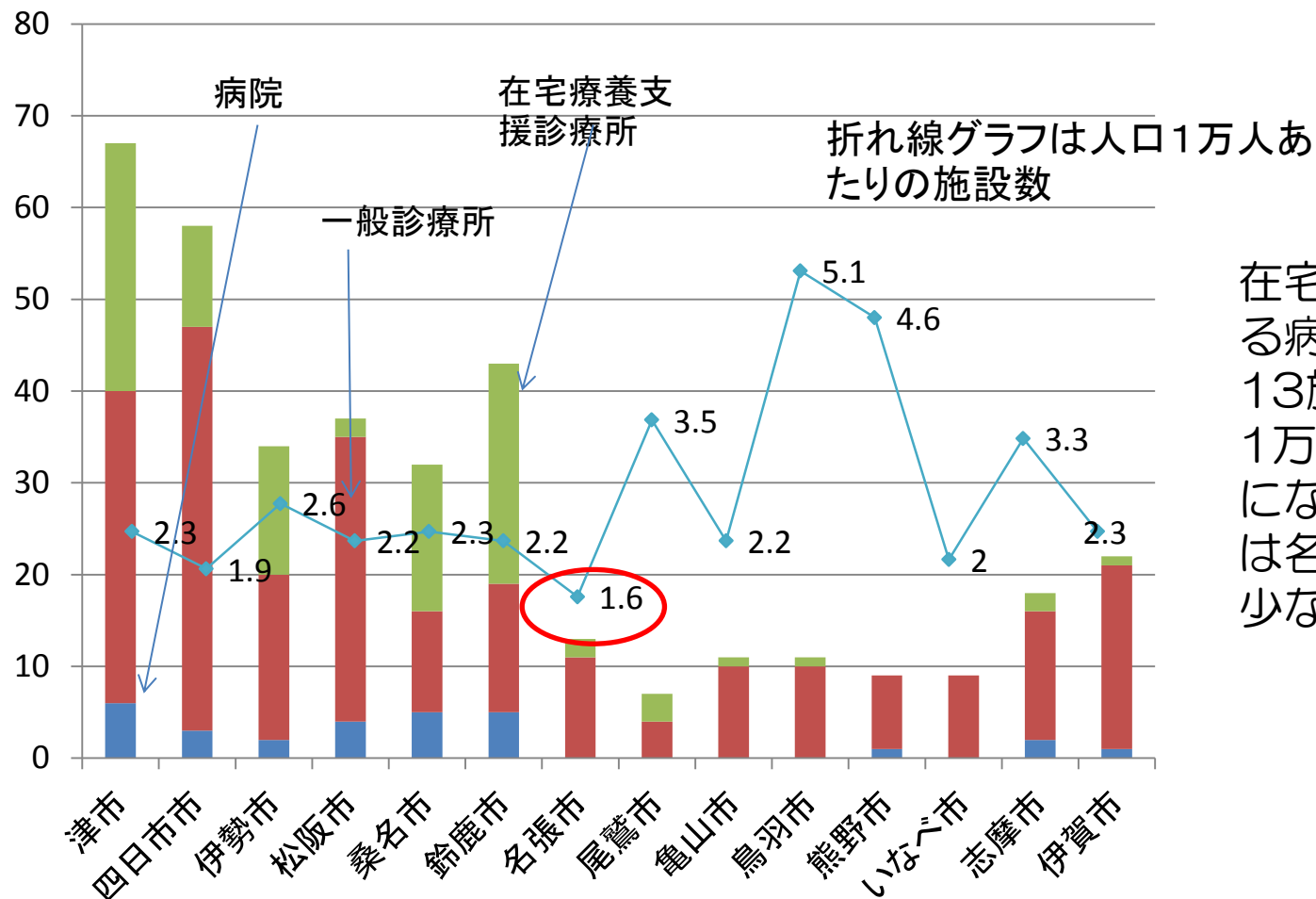
名張市の高齢化の実態と推移

平成25年2月1日現在人口
 82, 088人
 65歳以上 20, 866人 25. 4%

		平成22年 2010年	平成27年 2015年	平成32年 2020年
全国	総人口(千人)	127, 768	125, 430	122, 735
	高齢化率(%)	23. 1	26. 9	30. 5
名張市	総人口(人)	80, 500	78, 600	76, 000
	高齢化率(%)	22. 5	28. 3	32. 8

在宅医療を実施している病院・診療所数

(県内14市)

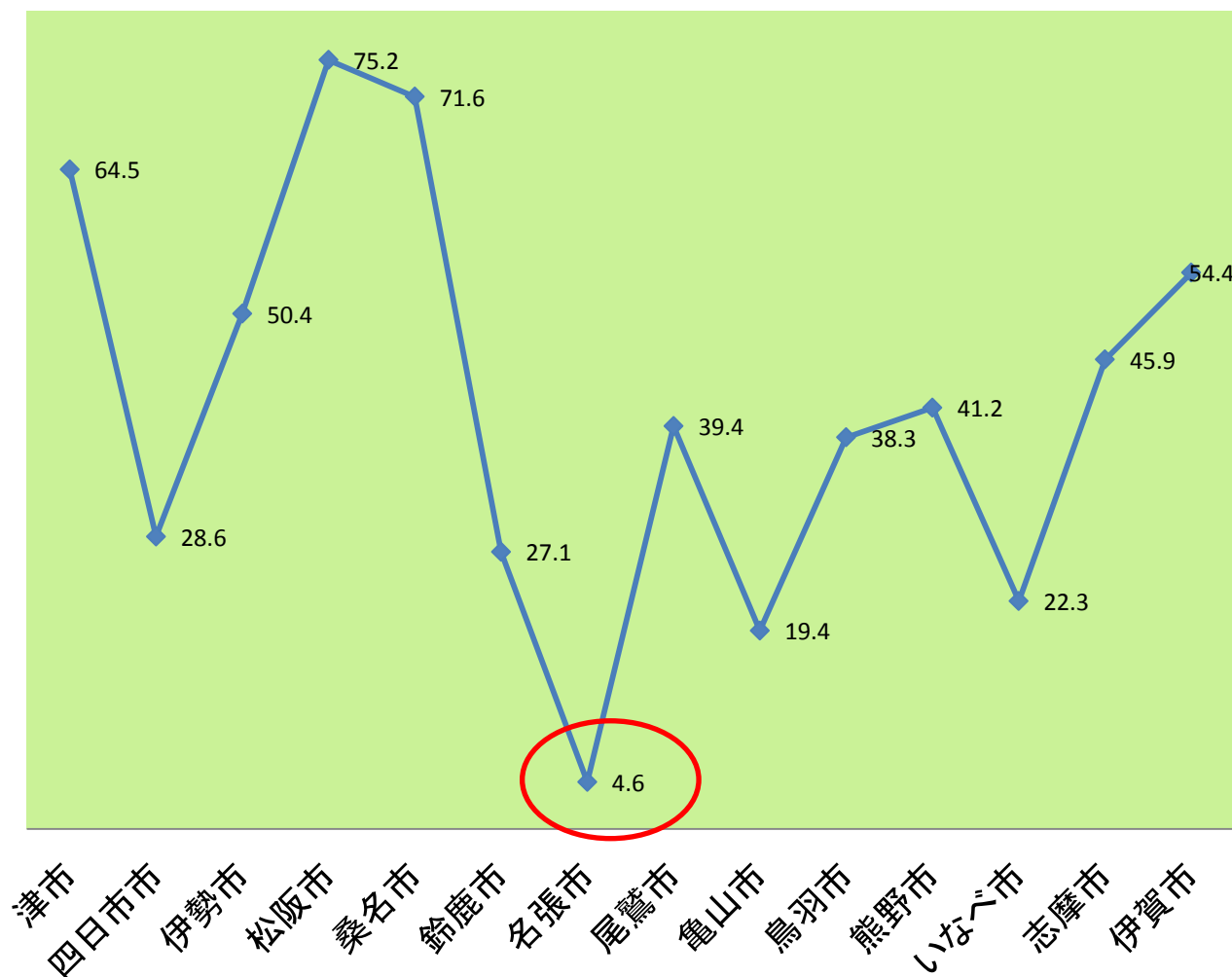


在宅医療を実施している病院・診療所は、13施設あるが、人口1万人当たりの施設数になると県内14市では名張市が1.6と一番少ない状況です。

三重県「在宅医療及び退院支援アンケート」平成24年
三重県医師会「在宅医療アンケート調査」平成24年

在宅医療を実施している病院・診療所の訪問件数

人口1万人あたりの訪問実施件数（県内14市）

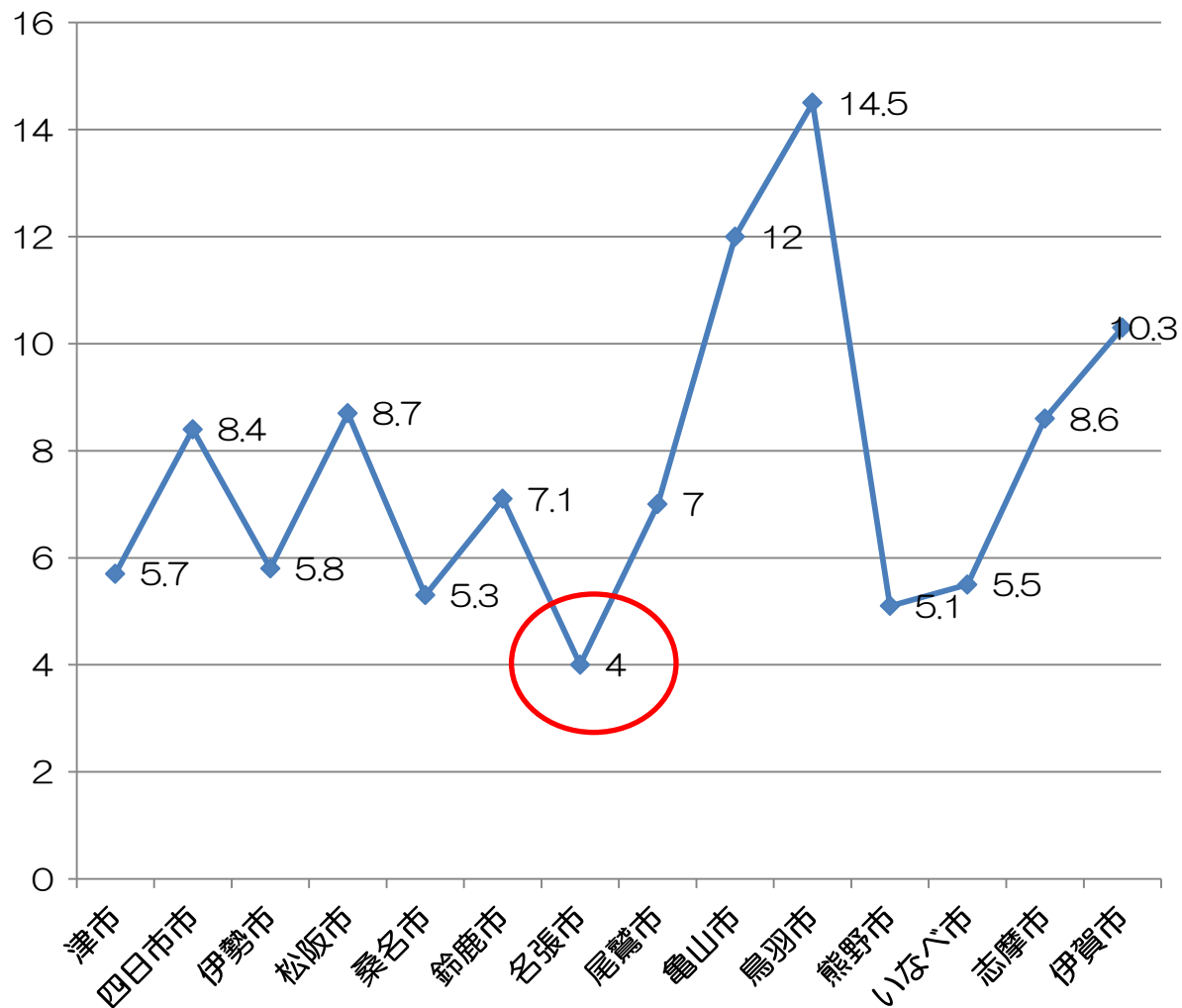


訪問実施件数では、人口1万人あたり県平均は43.3件で、市を見てみると松阪市75.2件とトップ、次いで桑名市が71.6件、津市が64.5件、隣接の伊賀市では54.4件と実施しているが、当市は4.6件と他市に比べ訪問数が非常に少ない状況となっています。

三重県「在宅医療及び退院支援アンケート調査」（平成24年）
三重県医師会「在宅医療アンケート調査」（平成24年）

在宅看取りを実施している病院・診療所においての実施件数

人口1万人あたりの実施件数 (県内14市)

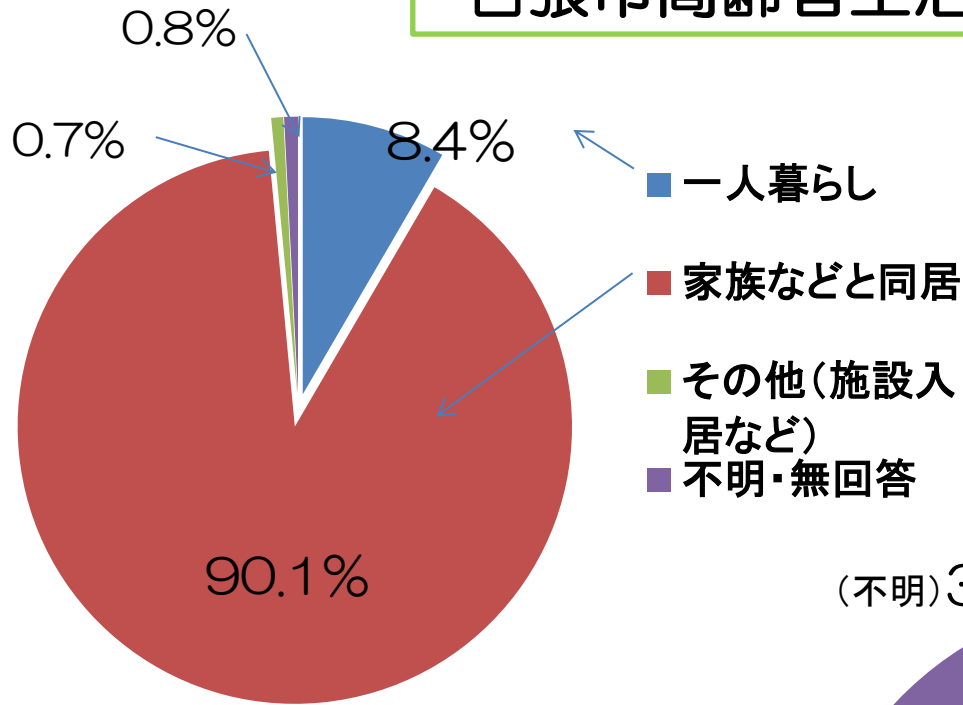


2011年4月から2012年3月までの1年間の在宅看取りの件数は、県全体としては1,294件で、人口1万人あたりの実施件数は県平均7人となっています。しかし、名張市においては4人であり、訪問診療件数と同様に他市に比べて低くなっています。

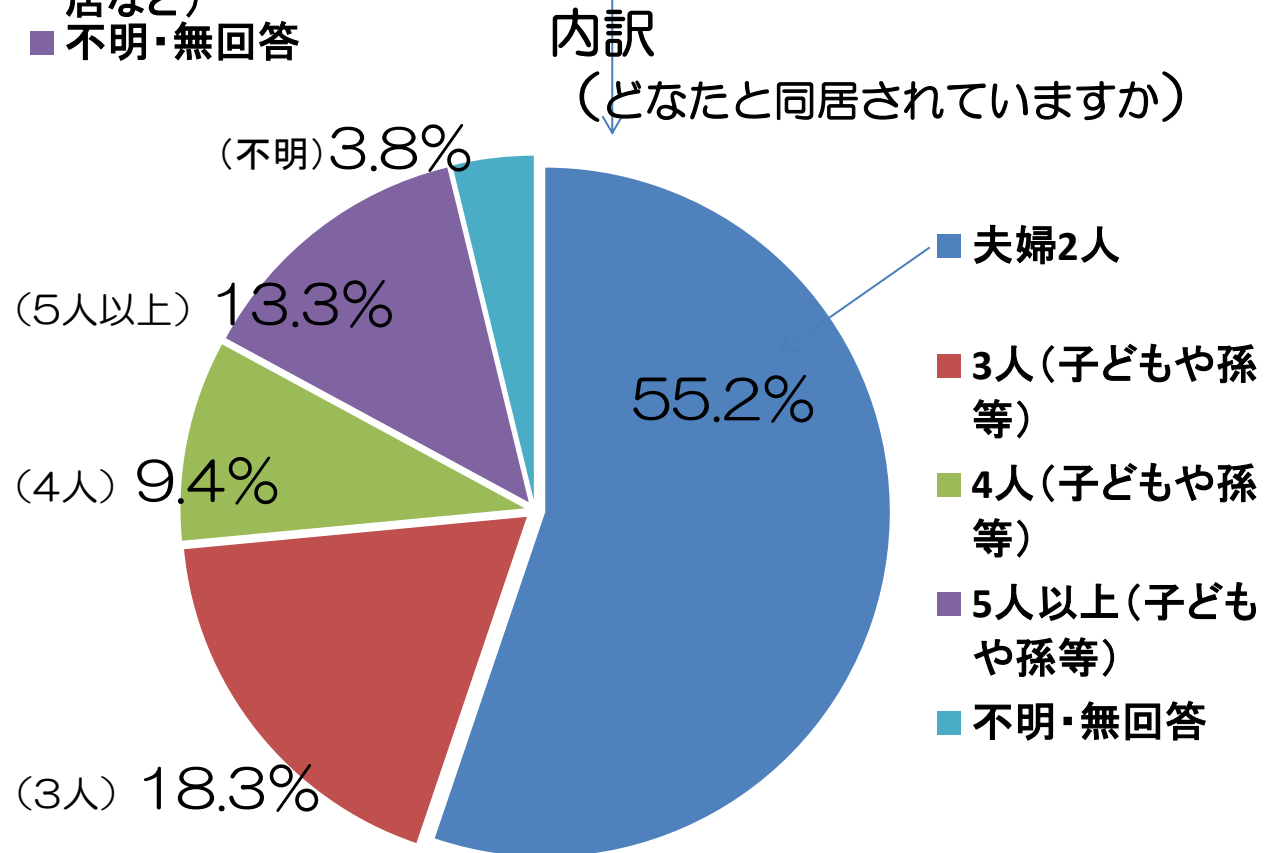
三重県「在宅医療及び退院支援アンケート調査」
(平成24年)
三重県医師会「在宅医療アンケート調査」
(平成24年)

名張市高齢者生活アンケート調査結果

(平成23年調査)

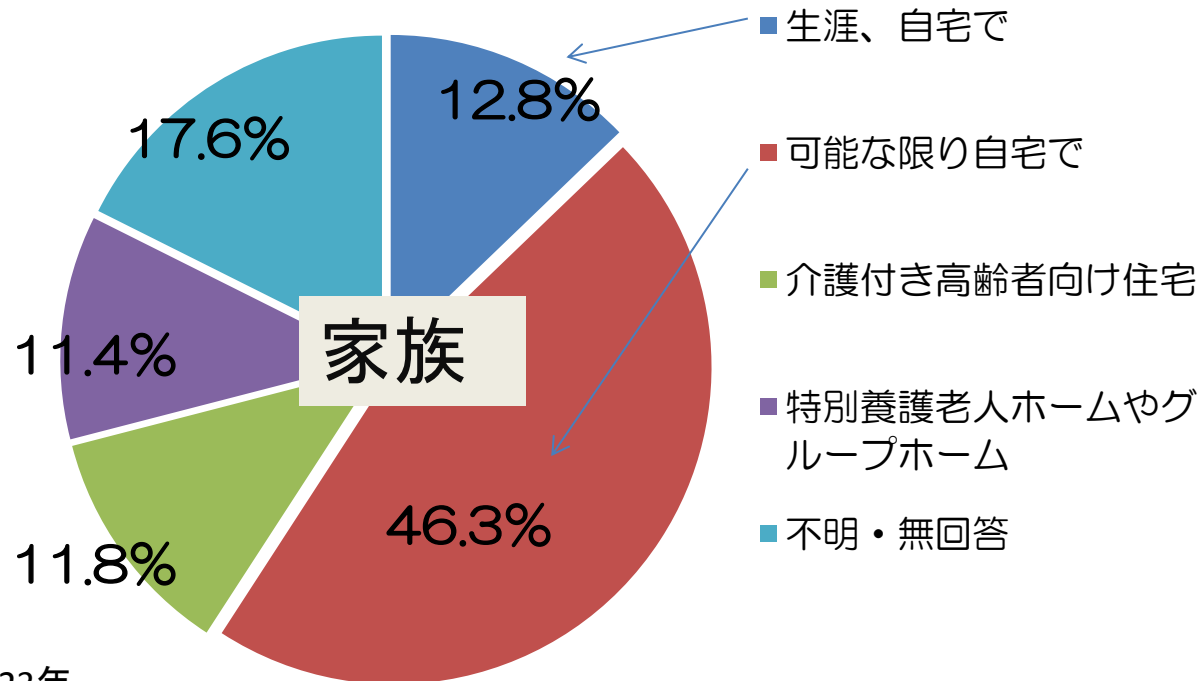
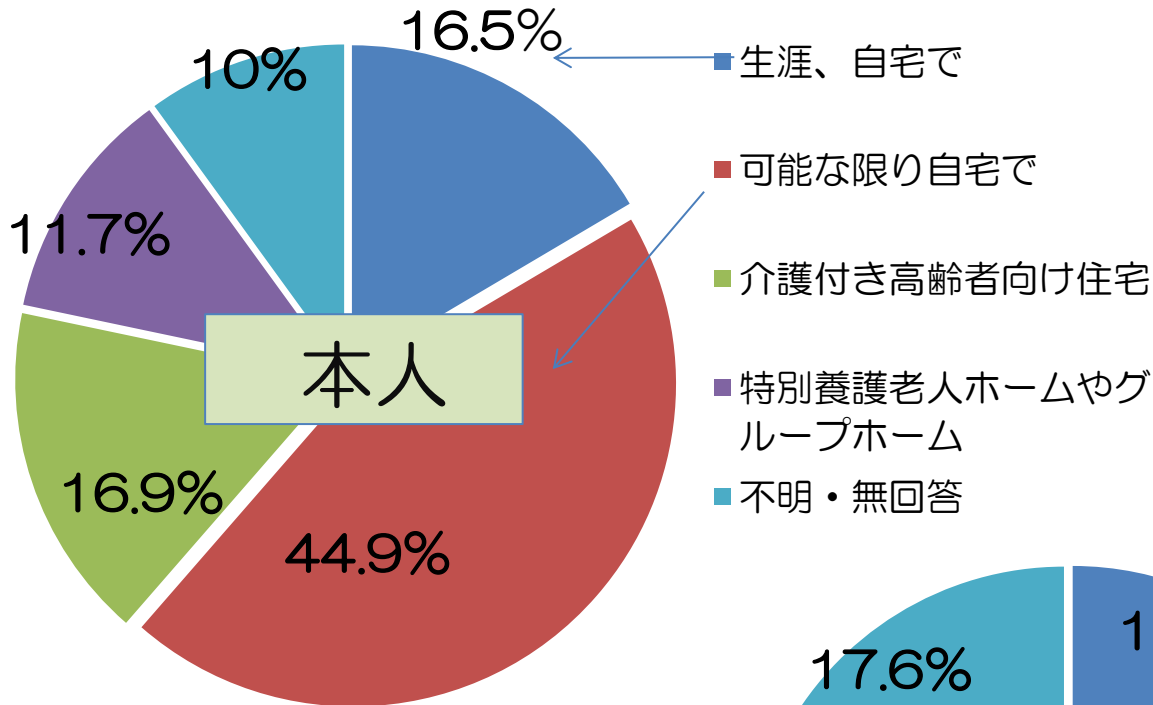


家族構成について



介護が必要になったとき どこで介護を受けたいか

本人・家族ともに
6割が在宅を希望



患 者

早く家に帰りたいけれど・・・

- ・ 家族に負担をかけたくない
- ・ いざというとき、不安

病 院

早く退院させたいけれど

- ・ 受け入れてくれる開業医の手配に困難がある。
- ・ 回復期病院や福祉施設などが見つからない

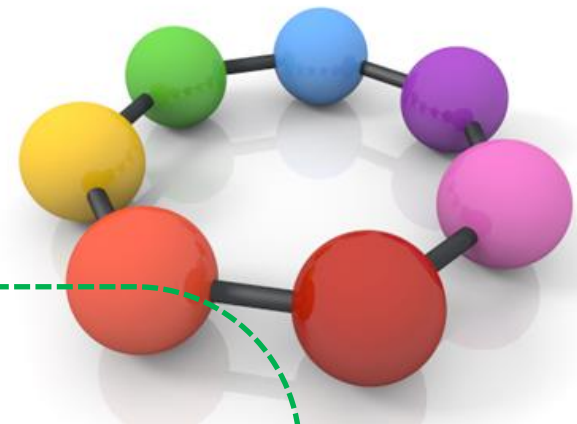
開 業 医

在宅で診てあげたい けれど・・・

- ・ 365日原則として全会員が順番に応急診療所に執務(平日20:00～23:00 休日・祝日9:00～12:00 15:00～17:00 20:00～23:00)、種々の医師会事業への協力のため、これ以上の負担は困難
- ・ いざというときのバックアップ体制が整っていない。
- ・ 他の開業医との連携体制が不十分
- ・ 診療所医師の高齢化

色々考えると
在宅での介護
難しいなあ

名張市の在宅医療を進めていくなかでの課題



1. 一般医療機関の積極的な在宅医療への参加
 - ＊積極的な在宅医療への医師の参加が難しい
 - ＊高齢者の増加により、外来患者が増加、かかりつけ医は多忙であり、在宅医療の重要性を自覚しにくい。医師も高齢化。
2. 24時間対応の在宅医療への支援体制の整備
 - ＊病院の24時間バックアップ体制の確保が難しい
 - ＊市内の医師同士の連携も困難
3. 医療・看護・介護・福祉の連携
 - ＊職種間の隔たりがありお互いの業務内容の理解不足
 - ＊多職種が一同に集まり、合同カンファレンスを行うなど多職種連携システムが必要
4. 市民に対する在宅医療の普及啓発
 - ＊在宅医療や訪問看護・介護サービスなどの役割や内容を知らない市民が多い

平成24年度 名張市在宅医療支援センターの取組み

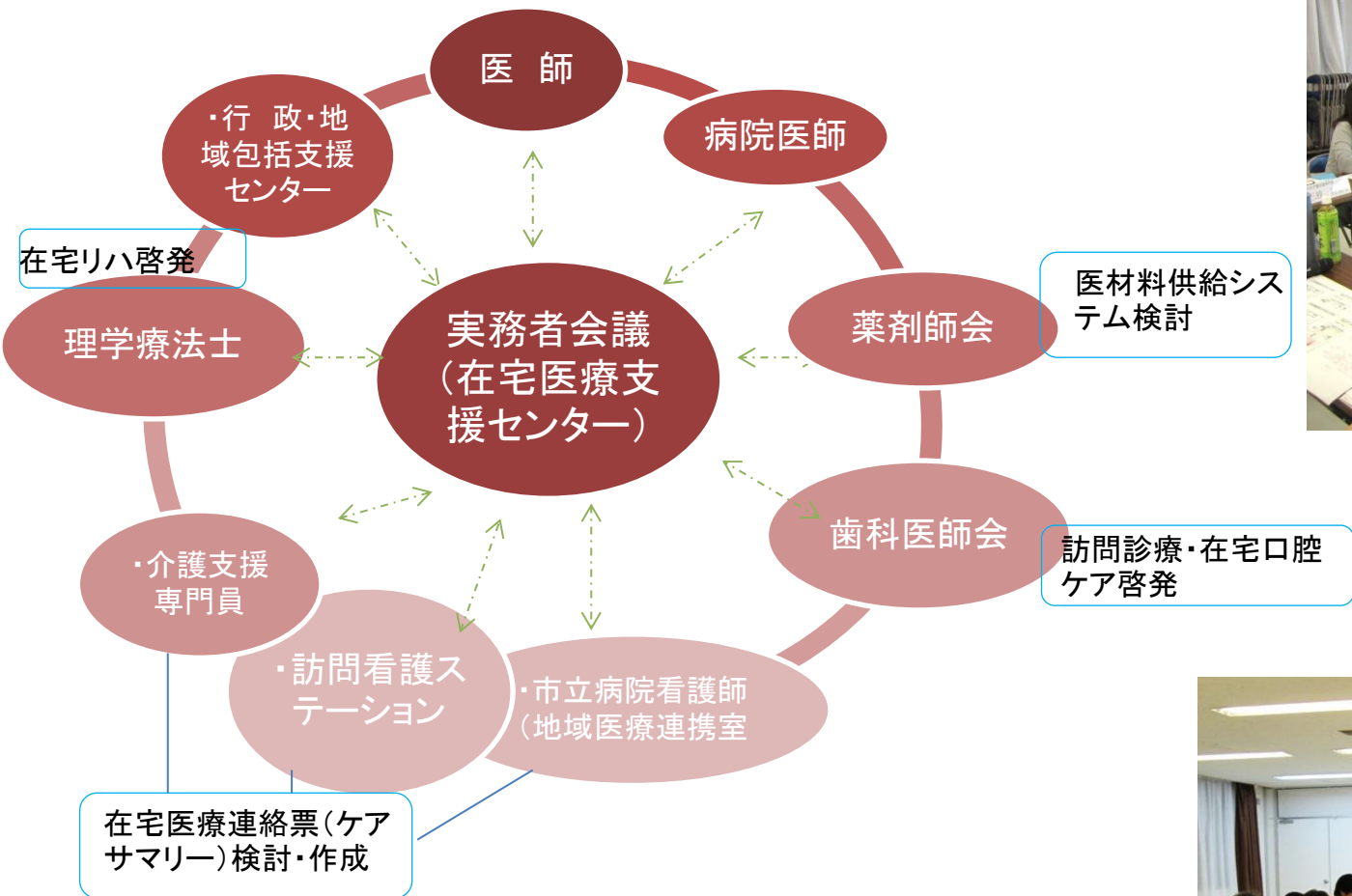
(在宅医療連携拠点事業所)

- 1 在宅医療支援関係機関のネットワークづくり
 - ・ 名張市在宅支援実務者会議の開催
 - ・ 在宅医療連絡票（ケアサマリー）の検討、活用
 - ・ 医材料供給システム構築
 - ・ 医療・介護サービスの調整
- 2 在宅医療サービスの連携・調整
 - ・ 病診連携の推進（24時間のバックアップ体制の整備）
- 3 在宅医療に従事する関係者の連携
 - ・ 積極的な地域での従事者研修会
 - ・ 介護支援専門員研修会
 - ・ 多職種合同カンファレンス
- 4 市民への普及・啓発
 - ・ 講演会・フォーラム開催
 - ・ 医療機関・介護事業所マップ作成
 - ・ 地域の学習会,サロン等への参加
 - ・ ホームページの作成

在宅医療支援センターパンフレット



在宅医療支援関係機関の ネットワークづくり



平均2か月に1回会議開催
委員は各会代表者

在宅支援実務者会議



ネットワークづくりを進めることで 出来上がってきたもの

医材料供給システム

注文書記載方法

医療材料注文書

FAX送信枚数 枚

発注日 平成 年 月 日

受渡先 (下記に○印)

※太枠にのみ

注文書 (下記に○印)

利用者名: 住所: TEL: FAX:

医療機関名: 住所: TEL: FAX:

医師名: 住所: TEL: FAX:

訪問看護ステーション名: 住所: TEL: FAX:

担当者名: 住所: FAX:

ケアマネジャー氏名・所属名: 住所:



個人情報提供承諾書

当院は患者さまの個人情報保護に全力で取り組んでおります。

個人情報につきまして、患者さまが当院を退院されるにあたり

在宅医療連絡票(ケアサマリー) 平成 年 月 日

機関名:

→ 名張市立病院

FAX禁止

記載者:

フリガナ	生年月日 (明治・大正・昭和・平成)	年	月	日
氏名	(男・女)	年	年齢	歳
住所	〒	電	話	
緊急連絡先	氏名	本人との続柄	電	話
	住所		電	話
緊急連絡先	氏名	本人との続柄	電	話
	住所		電	話
主治医 (かかりつけ医)	医療機関名	電話	FAX	
※市外の方は住所				
かかりつけ歯科	(電話)	薬局	(電話)	
他の医療機関	(電話)		(電話)	
居宅介護支援事業所	担当介護支援専門員	電話		

在宅医療連絡票(ケアサマリー)

従事者研修会

歯科医師、理学療法士の協力

多職種連携

第1回 多職種合同カンファレンス

「名張の在宅医療を推進するには？」

○日 時： 平成24年12月1日（土）午後1時30分～3時30分

○場 所： 名張市保健センター 2階 大会議室

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

プログラム

○ 13:30 ～ 14:20

☆ 名賀医師会 矢倉会長挨拶

☆ 在宅医療推進の取り組みについて おおふち医院 大淵信幸先生

☆ 自己紹介：「得になる話、他とはちがう施設のいいところなど」

○ 14:20 ～ 14:35

☆ 休憩 & 名刺交換タイム

○ 14:35 ～ 15:30

☆ 多職種グループワーク「名張の在宅医療」

☆ 各グループの進行役からひとこと

アンケート結果

【連携】

- ・医師との連携が難しい
- ・退院時カンファレンスの開催を希望
- ・多職種間の連携不足

【医療】

- ・往診医師が少ない
- ・開業医からの情報提供が少ない
- ・名張市立病院に往診専門部門を作してほしい

【緊急体制】

- ・24時間対応の確立
- ・緊急時、主治医の協力が必要
- ・緊急時の受け入れ先が少ない

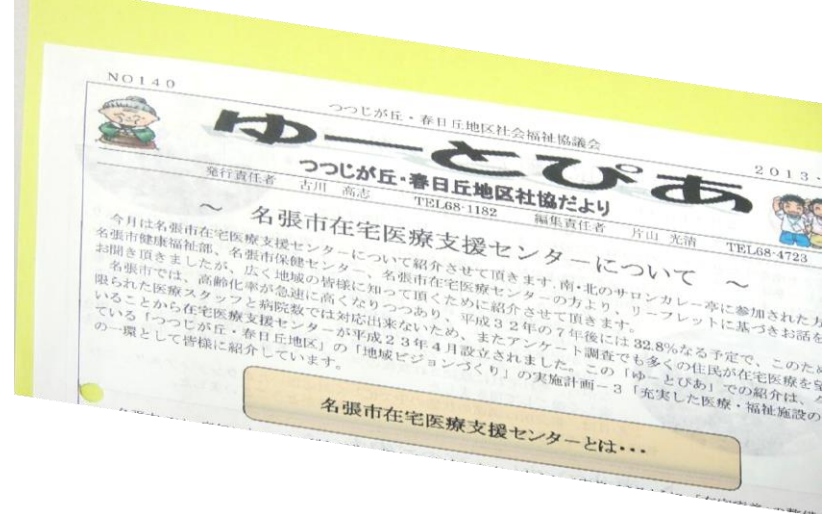
【看護・介護】

- ・福祉サービスの周知不足
- ・訪問看護師・その他関係者のマンパワー不足
- ・薬剤師による服薬指導



啓発活動

高齢者サロンにて啓発



健康教室で啓発



在宅医療をすすめるフォーラム

市民向け フォーラム

地域で支え合い安心して暮らせる
在宅医療をめざして



日時 平成24年12月24日(月・振替休日)
13:00 ~ 15:30 (開場12時30分~)
会場 名張産業振興センター(アスパア)

特別講演 NPO東濃成年後見センター理事長 渡辺 哲雄
「地域で老いるために ~地域から智域へ~」
基調講演 名賀医師会会長 矢倉 政則 ~地域医療について~

* 在宅医療支援センター相談事業（主なもの）



* 相談内容例

- 退院時に今までの主治医が在宅診療をしてくれない！在宅医探して！
- かかりつけ医がない、退院したら往診をしてほしい

- 歯が痛い。寝たきりなので家に来て歯をみてほしい
- 病院で機能訓練を受け家に帰ってきたが、家ではなかなかリハビリすることが難しいので、家で受けたいがどうすればいいの？

在宅主治医依頼	45件
歯科医紹介	6件
訪問リハビリ紹介	6件
他科診療紹介	12件
面接相談	66件
電話相談	160件

平成25年2月末

市民やケアマネジャー等が在宅療養時に医療関係機関がなく困ったときの橋渡し



能楽発祥の地
観阿弥像



市の鳥 うぐいす

ご静聴有難うございました